

# 失業運動につき組合員諸君に告ぐ

資本階級の國際的利害の爲に戦はれた世界大戰は日本にも二十萬の失業者を産た。失業者は資本主義の制度の生産物であり、資本主義の生産の一支柱である。従つて資本主義の存する限り、労働階級は失業の脅威を受ける。これはできないが、然も亦た今日の如く失業の脅威を痛感したことはない。

失業者は即ち産業準備軍である。産業準備軍の存在と増大とは、労働者の間に無数の競争組合の形成を惹起せしめ、労働者の生活水準を下降せしめ、労働者の階級的闘争力を弱める。即ち資本主義階級の獨裁的權力を相対し弱固にする最大の支柱である。故に我々は資本主義階級の権威に依つて失業の總絶を期すること。富みの問題として、先づ失業の防止、失業の救済に努力をせねばならぬ。

失業の巨石は日夜吾々の頭上に轉落しつゝあり、労働者はこの巨石に踏み、或は石の間に踏みつかつて、失業の防止、失業者の救済も、共に起つてこの資本主義の害惡に闘争しつゝ、何時である。吾々は富みの問題として、失業の防止、失業者の救済を圖ると共に、この害惡の根絶を期する態度に依つて、労働階級の階級意識を喚起し、資本主義の権威に對する強固の運動を促進せねばならぬ。

吾々はかくの如く信じしが富みの対策として、軍備削減の進行及び失業の禁止、最低賃金の確立、労働時間即時開始、失業中の生活保護及び労働組合の職務紹介機関管理等の具體的項目を掲げて失業問題の解決策をだせる上に經過を共にし、我々と運動を共にすることを期す。即ちこれらの諸君は如き論議に熱心な起さんとす。然し一部の組合幹部は富みの問題について、單に資本主義の形態を叫ぶることにて、現下の労働者を苦しむ資本主義の本性に依つてゐる。労働組合は單なる革命階級でなく労働階級の経験階級である。故に吾々は失業問題の如き労働者の生活に最も緊要な大問題の實際的解決を期せしめんとす。これらの諸君の害惡に従つて行動を共にすることはできない。一般労働階級の利害を無視してその階級を離し資本階級に利害を争ふるの態度に於ては、吾々はこれの諸君に期することを強く残念の運動を進めなければならぬ。

我々は傳へ、かくの如き、新幹部の主張は決して一般組合員層の感念でなく、これら少数幹部の思想にとつて一般の害惡を期せられた組合員層を以てやこれら幹部と手を別つに至らざらうと。是に無量の階級を苦しむは來つてこの運動に参加せよ、吾々は國權の威力によつて、敵の本陣を破る前に先づ富みの問題の解決の準備を徹底せしめなければならぬ。

# 失業者運動全國労働組合同盟